



子どもの話を聴く
——司法面接の科学と技法
デブラ・A. プール 著 司法面接研究会 訳

科学的証拠に基づく実践
司法場面における子どもの供述から、どのように信頼性の高い情報を得るのか。会話と認知能力の発達に関する科学的知見を踏まえ、習得すべき司法面接のスキル(技法)を丁寧に解説し、よりよい実践を行うための指針を提示する。
●2800円
A5判並製 280頁/2022年/978-4-908736-25-4

犯罪・非行からの離脱
デジスタンス 岡邊 健 編

離脱の多面的で深い理解へ
犯罪や非行をしなくなること、しなくなっていくプロセス——犯罪・非行からの離脱——が近年注目されている。離脱を多面的に深く理解するために、気鋭の社会学者たちが集結。離脱に関する言説の分析、インタビュー調査を用いた実態の分析、離脱や犯罪・非行に関する理論的な検討を平易に紹介する。
●2500円
四六判並製 320頁/2021年/978-4-908736-23-0



薬物依存からの「回復」
——ダルクにおけるフィールドワークを通じた社会学的研究
相良 翔 著

薬物依存者として生きていく
民間リハビリテーション施設「ダルク」におけるフィールドワークを通じて、薬物依存からの「回復」のプロセスとその意味内容を記述し、社会学的に考察。
©日本社会病理学会研究奨励賞、
日本犯罪社会学会奨励賞、日本福祉社会学会奨励賞
●4600円
A5判上製 288頁/2019年/978-4-908736-14-8



生命を理解する心の発達
——子どもと大人の素朴生物学
いのち 外山紀子 著

生命現象に関する理解と「誤解」
子どもや大人は、生命をどのように理解しているのだろうか。生命あるものとなないもの、成長や老化、病気、心と身体、遺伝や死などの生命現象に関する理解から見えてくる、ヒトの認知の本質とは。
●1900円
四六判並製 208頁/2020年/978-4-908736-18-6

子どもは善悪をどのように理解するのか?
——道徳性発達の探究
長谷川真里 著

こんなふうに考えていたのか!
子どもたちは、道徳にまつわる問題をどのようにとらえているのでしょうか。子どものもつ道徳性の不思議さ、面白さを、発達の観点から読み解いていきます。道徳性発達を舞台に繰り広げられる心理学者の知的探究、ここに開演。
●1800円
四六判並製 192頁/2018年/978-4-908736-08-7



人口の心理学へ
——少子高齢社会の命と心
柏木恵子・高橋恵子 編

人口が減り始めた日本。私たちは命にどう関わるべきか?
命についての問題——生殖補助医療、育児不安、母性、親子、介護、人生の終末——に直面し苦悩し、格闘する心を扱う「人口の心理学」の提案!
●2400円
四六判並製 296頁/2016年/978-4-908736-00-1



ふたりのおかあさん
鎌倉女子大学 「家族のつながり」ゼミナール 作・絵

「わたしにはたいせつなひとがたくさんいる」
特別養子縁組により、おとうさん、おかあさんと家族になったみらいちゃん。産みの親からも育て親からも愛されながら成長していくみらいちゃんを描いた全頁フルカラーの絵本。
●1800円
A4判変型上製 32頁/2019年/978-4-908736-12-4

母のがん
ブライアン・フィース 著
高木 萌 訳 小森康永 解説
肺がんにかった60代の母と家族を描いたグラフィック・ノベル。深刻な病により患者本人や家族の日常生活が一変し、それぞれの思いが交錯する様子を、独特の表現とイラストで、正直に真正面から、時にユーモラスに描く「希望の物語」。
●2600円 四六判横変型上製 134頁/2018年/978-4-908736-09-4



がんサバイバー
——ある若手医師のがん闘病記
フィッツヒュー・モラン 著
改田明子 訳 小森康永 解説

「がん」とともに、生きる
「なぜ自分がこんなに目にあうのか」「がんがまた再発するのではないか」——32歳の若さでがんにかかった医師は、どのような闘病生活を送り、何を考えたのか。がんサバイバーシップ概念を提唱したモラン医師の闘病記がついに翻訳!
●2300円 四六判上製 248頁/2017年/978-4-908736-04-9

読書の時間を
膨大な情報があふれ、目まぐるしく変動する現代社会。新型コロナウイルスや軍事侵攻など、想像していなかった出来事が現実起きうるのだ、ということを感じます。変化や不確実性のただなかにいるからこそ体験できるものがある一方で、立ち止まってじっくり考える時間をもつことで見えてくるもの／わかるものもあるように思います。たまには、日常の喧騒をちょっと離れ、ゆっくりと思索する読書の時間を。
2022年7月 代表 櫻井堂雄

■書籍の購入方法
2022年7月末現在の刊行物を掲載しています。全国の書店、インターネット書店にてご購入ください。小社ウェブサイトからもご購入いただけます。
<https://chitosepress.buyshop.jp/>

■電子書籍の購入方法
小社刊行物は、すべて電子書籍も刊行しています。主要電子書店にてご購入ください。

■価格について
本目録に掲載した本体価格は紙書籍の税抜き価格です。本体価格は変更になる場合があります。電子書籍の希望小売価格は紙書籍より安く設定しています。



ちとせプレス
〒157-0062
東京都世田谷区南烏山5-20-9
ハウス・アム・バンホフ203
TEL: 03-4285-0214 FAX: 03-4243-3725
<http://chitosepress.com/>
info@chitosepress.com



ちとせプレス
図書目録
2022





偏見や差別はなぜ起こる?

——心理メカニズムの解明と現象の分析

北村英哉・唐沢 穰 編

必然か? 解決可能か?

偏見や差別の問題に、心理学はどのように迫り、解決への道筋を示すことができるのか。理論・実証研究の紹介から、現代の偏見や差別の実態分析まで。

●2500円 四六判並製 304頁/2018年/978-4-908736-10-0

システム正当化理論

ジョン・T. ジョスト 著

北村英哉・池上知子・沼崎 誠 監訳

なぜ隷従するのか?

社会科学に多大な影響を与えてきたシステム正当化理論について、理論的考究から実証研究、今後の展望までを詳述する待望の一冊。

●4800円 A5判上製 448頁/2022年/978-4-908736-26-1



暴力と紛争の“集団心理”

——いがみ合う世界への社会心理学からのアプローチ

縄田健悟 著

「我々」には戦う理由がある

コミット型、生存戦略型の2つの「集団モード」の観点から、人間の心理・社会過程、集団間相互作用過程を捉え、暴力や紛争が誘発されるメカニズムを読み解く。

●2700円 四六判並製 384頁/2022年/978-4-908736-24-7

なぜ人は困った考えや行動にとらわれるのか?

——存在脅威管理理論から読み解く人間と社会

脇本竜太郎 著

悪とは何か? 弱さから生じるすべてのものだ——ニーチェ

「いつか訪れる死への恐怖」に対する人間の心的防衛メカニズムから、人間と社会に広がる生きづらさを読み解く。

●2200円 四六判並製 256頁/2019年/978-4-908736-15-5



社会的葛藤の解決

社会的葛藤の解決と社会科学における場の理論1

クルト・レヴィン 著 末永俊郎 訳

社会の実際問題をどのように把握し、解決の道筋を見出すことができるのか。レヴィンの実践的洞察の到達点。心理学に多大な足跡を残したクルト・レヴィンの古典的名著が待望の復刊!

●3200円 A5判並製 256頁/2017年/978-4-908736-06-3

社会科学における場の理論

社会的葛藤の解決と社会科学における場の理論2

クルト・レヴィン 著 猪股佐登留 訳

社会科学において理論をどのように構築していくのか。レヴィンの概念的、方法論的考察の集成。心理学に多大な足跡を残したクルト・レヴィンの古典的名著が待望の復刊!

●4500円 A5判並製 384頁/2017年/978-4-908736-07-0



組織と職場の社会心理学

山口裕幸 著 株式会社オージス総研 協力

組織と職場への科学のまなざし

組織や職場の現場で生じるさまざまなトピックについて、科学的な行動観察の視点と社会心理学の実証研究から明らかとなった知見を紹介。

●2500円 四六判並製 336頁 /2020年/978-4-908736-17-9

仲直りの理

——進化心理学から見た機能とメカニズム 大坪庸介 著

いがみ合うのもばからしい だけど仲直りも難しい

赦しと謝罪の2つの側面をもつ仲直りの機能とメカニズムを、進化的生物学のモデル研究、動物行動学の研究、心理学の研究を駆使し、進化心理学の視点から読み解く。

●2500円 四六判並製 304頁/2021年/978-4-908736-21-2



幸運と不運の心理学

——運はどのように捉えられているのか?

村上幸史 著

運を心理学から解き明かす

運とはいったい何なのか。運の強さやツキはどのように語られ、認識されているのか。運を「譲渡する」現象はどのように捉えられているのか。

●1900円 四六判並製 224頁/2020年/978-4-908736-20-9

文化心理学

——理論・各論・方法論

木戸彩恵・サウトツヤ 編

人に寄り添う文化と人の関係性を描く。

文化を記号として捉え、文化との関わりの中で創出される人の心理を探究する文化心理学。その理論や歴史を丁寧に解説し、12の各論、方法論もカバーした決定版。

●2500円 A5判並製 304頁/2019年/978-4-908736-13-1



日本の部活 (BUKATSU)

——文化と心理・行動を読み解く

尾見康博 著

部活 (BUKATSU) とは何か?

勝利至上主義、気持ち主義、一途主義、減点主義という4つの主義から、日本の部活を取り巻く文化的側面と、関係する人々の心理・行動を読み解く。

●1700円 四六判並製 160頁/2019年/978-4-908736-11-7

Collected Papers on Trajectory Equifinality Approach

Tatsuya Sato (サウトツヤ) 著

人はどう生きているか?

時間とプロセスを扱う新しい研究アプローチ、TEA(複線径路等至性アプローチ)。心理学の新機軸を切り拓く、珠玉の英語論文集!

●8000円 A5判上製 256頁/2017年/978-4-908736-03-2



ワークシートで学ぶ問題解決療法

——認知行動療法を実践的に活用したい人へ実践のコツを教えます

平井 啓・本岡寛子 著

ストレスなく、楽に生きるために

さまざまな不安やストレスを解消するために、医療現場や相談機関で活用されている問題解決療法。それぞれが抱える問題を解決するための5つのステップを、ワークシートを用いながら具体的に解説します。本人だけでなく、支援者や家族も活用できる実践のコツが詰まった1冊。

●1800円 A5判並製 144頁/2020年/978-4-908736-16-2

自制心の足りないあなたへ

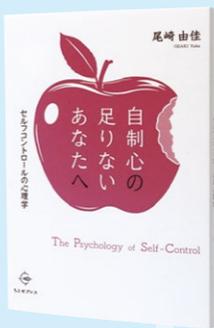
——セルフコントロールの心理学

尾崎由佳 著

原因を把握し、適切に対処するために

多くの人が悩みを抱える誘惑との葛藤。セルフコントロール(自制)の仕組みと自制心不足を解消する手がかりを、科学的な研究成果からわかりやすく解説。

●2600円 四六判並製 384頁/2020年/978-4-908736-19-3



心理療法学がひらく未来

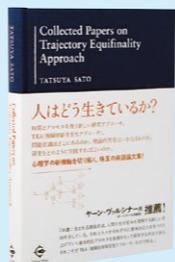
——エビデンスにもとづく幸福改革

リチャード・レイヤード、デイヴィッド・M. クラーク 著 丹野義彦 監訳

人生の成長 社会の繁栄

社会は心の健康にどう取り組むべきか。精神疾患に苦しむあらゆる人が適切な心理療法を受けることができれば、人生や社会はもっとよくなり、国の財政も改善する。心理療法アクセス改善政策 (IAPT) でタグを組んだ経済学者と臨床心理学者が、イギリス全土で巻き起こった幸福改革の全貌を明らかにする。

●2600円 四六判並製 384頁/2017年/978-4-908736-05-6



私たちは学習している

——行動と環境の統一的理解に向けて

澤 幸祐 著

「これはとても美しいことだと思う」

たえず変化する世界の中で生きていくうえで、人間や動物たちは何をどのように学習しているのか。学習研究の魅力にとりつかれた学習心理学者が、連合の形成と構造の観点から、行動と環境に関する統一的理解への道筋を示す。学習心理学が提供する、「心」を探究していくうえでの重要な知見とは。

●2500円 四六判並製 312頁/2021年/978-4-908736-22-3

行動主義の心理学

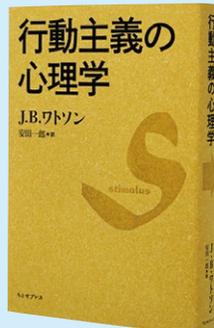
J. B. ワトソン 著 安田一郎 訳

行動主義は、なぜ心理学を席卷したのか?

ワトソンが提起した問題とは?

1910年代に行動主義を提唱して心理学に旋風を巻き起こし、37歳の若さでアメリカ心理学会の会長に選出されたワトソンの代表作。いま読んでおきたい古典的名著。

●2800円 四六判並製 400頁/2017年/978-4-908736-02-5



大学生ミライの因果関係の探究

ストーリーでわかる心理統計

小塩真司 著

「因果関係があるかないかを決めるのは、

予想以上に難しかった」

原因って、結果って何だろう? 心理学科のミライが統計にまつわる出来事に遭遇するキャンパスライフ・ストーリー。

●2200円 A5判並製 216頁/2016年/978-4-908736-01-8